

地震・津波・原発事故被災者の 生活再建支援

現状と課題

みんなが復興の主役

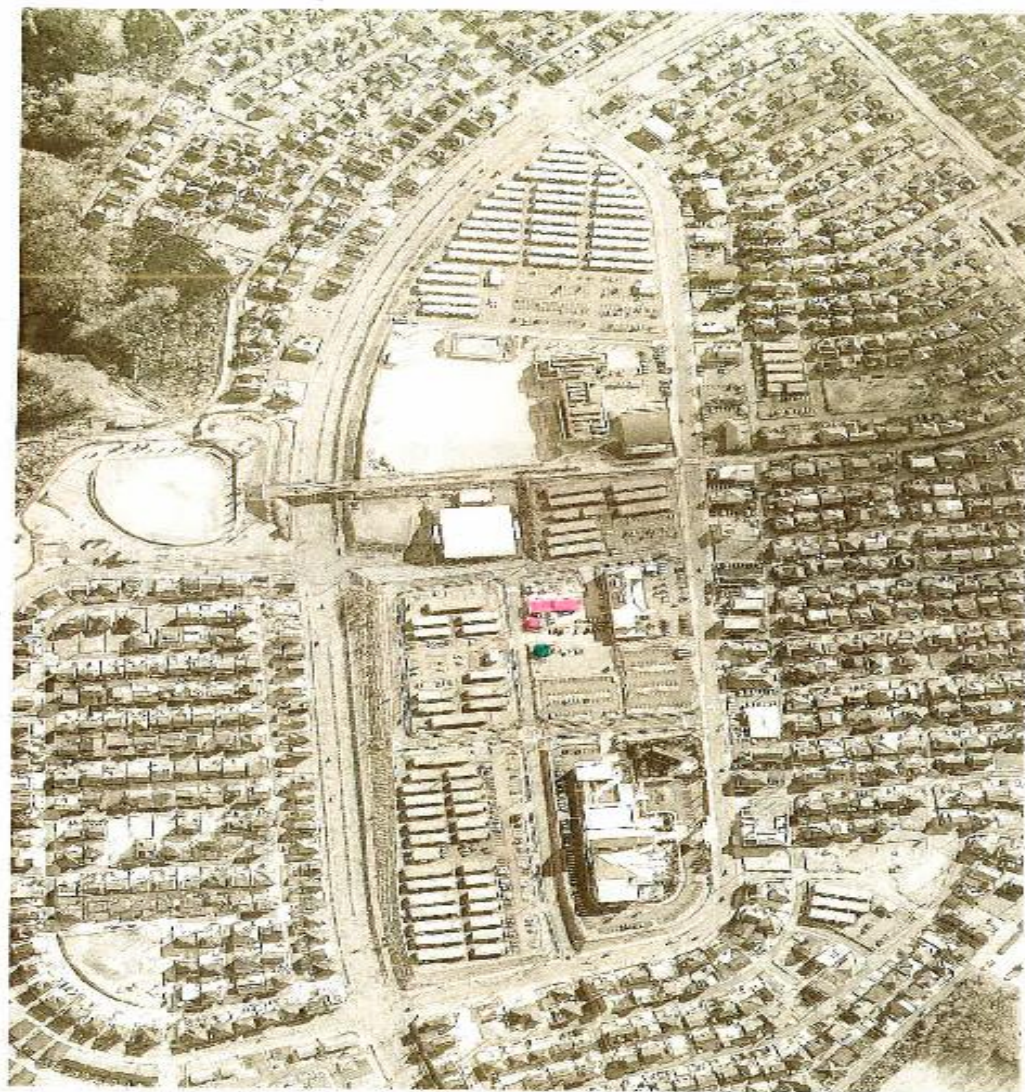
3. 11被災者を支援する いわき連絡協議会

会長 長谷川秀雄

(認定NPO法人いわき自立生活センター理事長)







いわき市のニュータウンの中央部に立ち並ぶ仮設
住宅（2月25日、本社ヘリから）＝源幸正倫撮影

みんぷくの活動

- * ①情報共有と課題解決を話し合う
- * 各種会議の開催
- *
- * 円卓会議(不定期 年3～4回)
- * 会員会議(毎月開催)

みんなの活動

- * ②関係機関との連絡・協議
- * ・いわき市復興ボランティアセンター連絡会
- * (いわき市・県いわき地方振興局・社会福祉協議会・
- * みんななどのNPO /毎月開催)
- * ・双葉郡8社協連絡会(毎月開催)
- * ・ふくしま連携復興センター定例会
- * ・福島県復興協働推進戦略会議 など

みんなの活動

- * ③ 情報集約・発信～ニーズとシーズを結びつける
- * ホームページの充実と更新
- * 月1万件のアクセス
- *
- * * 全世界への発信のために、次の課題は英語版。
- *

みんぷくの活動

- * ④避難者向け情報誌「一歩一報」の発行
- * NPOが運営する、市内4か所の交流サロンの広報誌を一本化し、6月から毎月発行。7号まで発行・配布済み。
- * 17000部を印刷。うち10000部を双葉8町村の「町民便り」と一緒に避難者宅に郵送してもらっている。
- *

みんぷくの活動

- * ⑤支援者のスキルアップを図る研修会の開催
- * 10／4「阪神・淡路大震災の被災者支援の経験に学ぶ」
- * 10／23「支援者スキルアップ研修会」
- * 11／22「第1回紛争解決学講座」
- * 11／27「雲南市の小規模多機能自治に学ぶ」

研修会には毎回2～40名が参加



みんぷくの活動

研修交流センターの設置



みんなの活動

- * ⑥ 防災・減災スタディツアーの受け入れ

- *

- * 月10件程度の受け入れ

行政・企業・大学・PTAなど多様な申込み

「3.11の経験を全国へ」

「地震・津波・原発事故連動型に備えた防災計画
づくりへ」

- *

No	実施日(曜日)	時 間	団 体 名	案 内	人 数	会 場	仲 介	旅行社・担当
1	11月4日(祝・月)	14:00～17:00	ウシトラ旅団	いわき市の現状	70	みんぶく	直接申し込み	赤池講話
2	11月8日(金)	事務所来訪	ウシトラ旅団	いわき市の現状	4	みんぶく	赤池対応	赤池講話
3	11月11日(月)	9:30～11:30	日吉本町	被災地視察と防災ツアー	21		直接申し込み	朝日旅行045-730-3381高橋
4	11月14日(木)	調整	渋谷区地域振興課	被災地視察と防災ツアー	62		直接申し込み	鶴沼さま
5	11月16日(土)	9:00～11:30	栃木ユース	支援活動	6名	みんぶく、仮設	フジナ環境未来基地	
6	11月18日(月)	3時間	埼玉県消防団	災害時の消防団	30		観光復興支援	仮予約、皆川対応
7	11月19日(火)	10:00～10:30	四倉町内会	出張防災	15	四倉集会所		赤池、高梨
8	11月19日(火)	1:30～16:30	佐野市統計連絡会	現地視察中心	20	久ノ浜/薄磯	直接申し込み	八下田様 0283-20-3001
9	11月20日(水)	13:15～15:45	中原区町内会連絡協議会	災害時の町内会役割、教訓	33	丸亀、ハワイアンズ 泊	観光復興支援	090-7908-9193相沢機希
10	11月23日(土)	10:30～12:00	沖縄	被災者支援と仮設住宅		中央台公民館	市民協働課	鴨俣長依頼、高梨対応 PPT含む
11	11月25日(月)	10:00～13:30	横須賀衣笠地区連合	被災地視察と防災ツアー	29	みんぶく	地方振興局	市役所、池島様
13	11月26日(火)	9:30～12:00	余市消防本部	被災地視察と防災ツアー	20	弁当手配?	日本旅行小樽支店	9:30頃に迎え
13	11月28日(木)	後日	福島県生涯学習課	コミュニティー再構築		いわき明星大	HP	県の依頼、武藤様
14	12月7日(土)	10:30～12:30	鴻巣市JIS自治会合	被災地視察と防災ツアー	40		HP	辰沢観光社、加藤0480-73-0512
15	12月9日(月)	9:00～11:30	東京JISマイル栲	被災地視察と防災ツアー	22	塩屋崎H2遊	HP	090-7270-4203 小田切
16	12月9日(月)	16:00～17:30	ウシトラ旅団	福島の現状	20	中国、韓国	南相馬NPO	富岡を平田さん案内
19	12月11日(水)	昼前後	伊藤様	ランチミーティング	1	赤池対応	森脇様紹介	ご寄付について
17	12月14日(土)	10:30～13:30	宇都宮大学	被災地視察と防災ツアー	28	弁当24手配	HP	028-689-7135堀尾様
18	12月15日(日)	午前中	長野県松本校長会	被災地視察と防災ツアー	25	ららユース1送り	観光復興支援	直接申し込み
◎	2013/12/19(木)	13:30～	定期例会			研修室		
19	12月25日(水)	9:30～11:30	植田公民館	防災・減災の話	18	植田公民館	HP	市民講座
20	1月8日(水)	10:00～13:00	福岡修成館高校	久ノ浜視察～防災講話	40	久ノ浜/みんぶく	HP	学校成務
21	1月9日(木)	午後～翌日	成城大学	出張講義			庄司先生	赤池、高梨泊出張
22	1月15日(水)16日(木)	調整中	ユニバーサルツーリズム	H2フーズ、防災、水族館	10	みんぶく、かんぽ	観光庁	モニターツアー
23	1月18日(土)	調整中	栃木県議会議員	被災地視察と防災ツアー	未	みんぶく	HP	横松氏支援者
24	2月15日(土)	調整中	千里里消防団	被災地視察と防災ツアー	未	みんぶく	久里浜市議紹介	連絡待ち
25	2月20日(木)	9:30～14:00	千葉県計量管理協議会	久ノ浜視察～防災講話	25	久ノ浜/みんぶく	HP	090-7728-1612阿野さん
浜風商店街、事前FAX:0246-82-3236(宮本さん)				12月9日(月)13時 事務局会議		12/10会員、理事会		0295-54-0304 旅行社 一

レクチャーの様子



みんぷくの活動

- * ⑧ 原発事故避難者といわき市民の交流・融和を進める活動
- * •「まざりーな」 身近なところでの交流促進
- * •悪質な嫌がらせにおびえる避難者
- * •避難者の苦しみ悲しみに心を寄せるいわき市民
- * の心を形にして表す。

みんぷくの活動

- * ⑨ 事業実施体制

- * (部会)

- * 借り上げ住宅支援

- * 防災・減災スタディツアー

- * 子供支援

- * * 来年はこれに加え、復興公営住宅支援部会
を設置することとなった。

- * (広報誌「一歩一報」編集委員会)

- * (事務局7名体制)

被災者支援NPOの課題

- * ・原発事故被災者支援は3～40年という、超長期の活動となる模様
- * ・これを担える体制作りが必要
- * ・資金的に脆弱なNPOが個々に対応していくことには、おのずから限界がくる
- * ・みんぷく結成は、この課題にこたえるもの。
- * ・NPOの大同団結は必須課題。 行政の資金的援助も入りやすくなる。
- * ・みんぷくは、被災者支援NPOの中間支援組織でありながら、直接支援も増加していこう。

2014年被災者支援は新たな段階へ 復興公営住宅への支援を準備しよう

- * いわき市では、災害復興住宅の建設が進行中
- * 早いところでは、2014年3月に入居開始。
- * 秋から冬にかけピークを迎える。
- * 12月24日が申込み締切となっている。(1512戸)
- * しかし、避難者には迷いと不安が・・・「もう波の音が聞こえる所には住みたくない」「不便なところでは外出もできない」
- * 立ち遅れていた私たちの取り組み

* なぜか？

* (私の場合)

- * ・元々住んでいた所の近くに建てられる災害復興住宅を希望するのだろう。そうであれば地域とのつながりもあるし、コミュニティづくりも難しくはないだろう、との思い込み。
- * ・同じいわき市内に住むわけだから、双葉郡の人たちよりは、生活再建は難しくないだろう、との2つの思い込みがあった。
- * ・しかし家賃負担の問題 「ここが終の棲家になるのか」という落胆 同じいわき市内とはいえ、知らないところでの生活再建という不安感など、問題は山積している。7

- * いわき市の災害公営住宅(地震・津波被災者向け)と
- * 復興公営住宅(原発事故避難者向け 県営で1800戸)の建設が同時並行で進む。
- * 第一の波は、災害公営住宅入居が始まる2014年春から2015年春にかけやってくる。
- * それにやや遅れて2015年冬にかけ復興公営住宅の入居が始まる。
- * ここに焦点をあてた、支援計画を立案し、関係機関との協議に入る。
- * 今までの支援とは質量ともの異次元の段階へ。

支援者に求められる今後の課題

- * ・どこで、どんなふうに生活を再建するのか、という個別
- * の相談に丁寧に応じること 専門的スキルも必要で、
- * 従来の「傾聴」的カウンセリングに収まらない。
- * ・災害・復興公営住宅での新たな自治組織の立ち上げ
- * 周辺住民との交流を促進する
- * ・復興公営住宅は双葉郡8町村の住民が混住する。
- * そこへのケアはどこが担うのか？双葉郡8町村には人員的にそこまではできないだろう。NPOの活躍が期待されるが、気の遠くなるような課題。

そもそも双葉郡8町村は避難中の住民へ、どの程度の住民サービスを提供しているのか？

- * 公教育 上下水道 福祉・介護 ゴミ回収 救急
- * ……現業部門は、ほぼ避難先の自治体にお願いしている状態
- * 権利（住民サービスを受ける）と義務の関係で、法律の想定外の事態となっている。

私の「暴論・激論・感情論」

- * ①福島県は国策によって、甚大な被害が発生した。
- * 東電や電力会社と国は福島復興に無制限の援助を
7 すべし
- * 電気料金の無料化 免税地域とする 大幅な自治
- * 権を認める 介護報酬に大都市並み加算を
- * など、日本が抱える課題解決を福島から

- 
- * ②県民の分断対立を乗り越える。
 - * 被曝者として福島県民は団結し、東電と国に賠償を
 - * 要求しよう！（ねたんでいる場合ではない）
 - * 闘争団の団長は県知事になり、団結はちまきをして
 - * 県民の先頭に立ち国会へ。

- * ③ 問われているのは被曝地の復興
- * なによりも健康被害の防止が最優先課題
- * 「大したことはなかった」「気にしすぎ」論は有害

- * ④「放射能で汚染された物は双葉へ」
- * 現実的にはそれしかないのかもしれないが、またし
- * ても双葉郡に犠牲を押し付け、のほほんとしている都市
- * 住民のエゴには腹が立つ。

- * ④人類は原発を動かすことで、膨大な放射性物質を生み出してしまった。たかだか数十年ウラン燃料で電気を起こして、半減期数万年という放射性物質の管理を子孫におしつけてしまった。今すぐに原発をとめても、その事態は変わりはない。
- * 福島は、「放射能との共存を強いられた地帯」として、世界に発信すべき。世界はこれから次々と廃炉を迎える。それがどんなに大変なことなのか、福島は身をもってそれを示すことになる。
- * 「未来は明るい」と無理して言わなくてもいい。
- * 「来てもらった人に元気になってもらわなくては」と考えなくてもいい。
- * 私の好きな言葉「あきらめる」＝明らかにして極める

いわき市の被災状況① 2/20現在

* 死者 310名 行方不明者 37名

* 建物の被害

全壊	7697棟
----	-------

大規模半壊	6963棟
-------	-------

半壊	23633棟
----	--------

一部損壊	44932棟
------	--------

いわき市の被災状況② 2/20現在

* 市内へ避難しているいわき市民

仮設住宅 379名 (4.3%)

借り上げ住宅8419名 (95.7%)

合計 8798名 ……A

* 市外へ避難しているいわき市民

7538名……B

A+B=16336名 (人口の約5%)

いわき市の抱える問題

- * (1) 地震・津波の被災者の生活再建
 - * 高台移転 区画整理等で住民合意が難航
 - * 二重ローンの問題などの経済的負担が重い
- * 原発事故の問題がクローズアップされ、地震・津波被災者の問題が後景に退いている
- * (反省を込めて)

いわき市の抱える問題

- * (2) 原発事故で多数の相双住民が避難してきている
- * 21942名(1/15現在)
- * 双葉8町村21098名 南相馬市799名
- * 田村市27名 川俣町2名 飯館村16名
- * 仮設住宅：借り上げ住宅＝1：2 (入居者数)

いわき市の抱える問題

- * これを、東京都にあてはめると
- * 110万人が半年間に東京都に避難してきた、という勘定になる。



- * いわき市には相当の負荷がかかっている
- * * 病院・介護のキャパオーバー
アパート借家がすべて満室 行政マンの疲弊

いわき市の抱える問題

- * 残念ながら、このことに不満を感じる市民もいる
- *
+
- * 東電の賠償金の格差が「ねたみ」感情を。

市施設に被災者帰れ

3カ所に中傷落書き

建造物
損壊で捜査

いわき市役所本庁舎と同被災者を中心とする慈善き
市の常盤、内郷両公民館に、が見つか、同市は25日、

いわき中央図書館を提出した。同書は建設省国土地院に提出された。

避難者を中傷する落書き
が見つかったいわき市役
所玄関前の柱



市によると、被害者は31
 ずれも思スプレーで「被災者州れ」と書かれていた。本庁省では23日夜に
 退庁する職員が発見。正
 面玄関前の柱に縦一800
 米、横75米の大きさで占め

北

捕鯊公民館は24日朝、正
岡公園側壁に壊れてゐる
のを壁口に見つけ、内郷公
民館では25日午後体育レク
室外壁に壊れてゐるのを
発見業者が発見した。

同市には東京地方裁判所
1 原審裁判のため、又兼那

市の担当者は、市民の
生活再建に取り組み、被
災者の助け入れ、被災者
への献金などで、ま
るへの取組などある
中、このように事業があ
るには、被災者生活と密に
かかわる。

中では人口増による住宅
出賃、医療事情の悪化など
から、一帯で土庫と避難者
の間に仲介をせぬのが多い
ある指摘されている。避
難施設の町外にミニシア
ー施設でも土庫と避難者
の共存が課題の一つとい

ガラス割られたり、ペンキ

避難者の車7台損壊

女性が軽いやつと

須賀川で民衆全焼

12月1日、東京、東京、東京

須賀川市境内46の1、会社

電話 03-3433-6666

生木造り

U. S. DEPARTMENT OF AGRICULTURE
BUREAU OF PLANT INDUSTRY
WASHINGTON, D. C.

「我」

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

115711708, 115711709, 115711710, 115711711, 115711712, 115711713, 115711714, 115711715, 115711716, 115711717, 115711718, 115711719, 115711720, 115711721, 115711722, 115711723, 115711724, 115711725, 115711726, 115711727, 115711728, 115711729, 115711730, 115711731, 115711732, 115711733, 115711734, 115711735, 115711736, 115711737, 115711738, 115711739, 115711740, 115711741, 115711742, 115711743, 115711744, 115711745, 115711746, 115711747, 115711748, 115711749, 115711750, 115711751, 115711752, 115711753, 115711754, 115711755, 115711756, 115711757, 115711758, 115711759, 115711760, 115711761, 115711762, 115711763, 115711764, 115711765, 115711766, 115711767, 115711768, 115711769, 115711770, 115711771, 115711772, 115711773, 115711774, 115711775, 115711776, 115711777, 115711778, 115711779, 115711780, 115711781, 115711782, 115711783, 115711784, 115711785, 115711786, 115711787, 115711788, 115711789, 115711790, 115711791, 115711792, 115711793, 115711794, 115711795, 115711796, 115711797, 115711798, 115711799, 115711800, 115711801, 115711802, 115711803, 115711804, 115711805, 115711806, 115711807, 115711808, 115711809, 115711810, 115711811, 115711812, 115711813, 115711814, 115711815, 115711816, 115711817, 115711818, 115711819, 115711820, 115711821, 115711822, 115711823, 115711824, 115711825, 115711826, 115711827, 115711828, 115711829, 115711830, 115711831, 115711832, 115711833, 115711834, 115711835, 115711836, 115711837, 115711838, 115711839, 115711840, 115711841, 115711842, 115711843, 115711844, 115711845, 115711846, 115711847, 115711848, 115711849, 115711850, 115711851, 115711852, 115711853, 115711854, 115711855, 115711856, 115711857, 115711858, 115711859, 115711860, 115711861, 115711862, 115711863, 115711864, 115711865, 115711866, 115711867, 115711868, 115711869, 115711870, 115711871, 115711872, 115711873, 115711874, 115711875, 115711876, 115711877, 115711878, 115711879, 115711880, 115711881, 115711882, 115711883, 115711884, 115711885, 115711886, 115711887, 115711888, 115711889, 115711890, 115711891, 115711892, 115711893, 115711894, 115711895, 115711896, 115711897, 115711898, 115711899, 115711900, 115711901, 115711902, 115711903, 115711904, 115711905, 115711906, 115711907, 115711908, 115711909, 115711910, 115711911, 115711912, 115711913, 115711914, 115711915, 115711916, 115711917, 115711918, 115711919, 115711920, 115711921, 115711922, 115711923, 115711924, 115711925, 115711926, 115711927, 115711928, 115711929, 115711930, 115711931, 115711932, 115711933, 115711934, 115711935, 115711936, 115711937, 115711938, 115711939, 115711940, 115711941, 115711942, 115711943, 115711944, 115711945, 115711946, 115711947, 115711948, 115711949, 115711950, 115711951, 115711952, 115711953, 115711954, 115711955, 115711956, 115711957, 115711958, 115711959, 115711960, 115711961, 115711962, 115711963, 115711964, 115711965, 115711966, 115711967, 115711968, 115711969, 115711970, 115711971, 115711972, 115711973, 115711974, 115711975, 115711976, 115711977, 115711978, 115711979, 115711980, 115711981, 115711982, 115711983, 115711984, 115711985, 115711986, 115711987, 115711988, 115711989, 115711990, 115711991, 115711992, 115711993, 115711994, 115711995, 115711996, 115711997, 115711998, 115711999, 115712000, 115712001, 115712002, 115712003, 115712004, 115712005, 115712006, 115712007, 115712008, 115712009, 115712010, 115712011, 115712012, 115712013, 115712014, 115712015, 115712016, 115712017, 115712018, 115712019, 115712020, 115712021, 115712022, 115712023, 115712024, 115712025, 115712026, 115712027, 115712028, 115712029, 115712030, 115712031, 115712032, 115712033, 115712034, 115712035, 115712036, 115712037, 115712038, 115712039, 115712040, 115712041, 115712042, 115712043, 115712044, 115712045, 115712046, 115712047, 115712048, 115712049, 115712050, 115712051, 115712052, 115712053, 115712054, 115712055, 115712056, 115712057, 115712058, 115712059, 115712060, 115712061, 115712062, 115712063, 115712064, 115712065, 115712066, 115712067, 115712068, 115712069, 115712070, 115712071, 115712072, 115712073, 115712074, 115712075, 115712076, 115712077, 115712078, 115712079, 11

被害を受けたのは、松葉、同市では昨年12月、市役所にあった石油ストーブから火が出た。大崎も町からの避難所本庁舎などより火で被災したとみられる。

いわき市の抱える問題

- * 分断と対立は、放置すれば危険な状態へ
- * あつれきを解消し、住民融和・協働をいかに構築するか。行政が取り組むことが困難で、NPO等が活躍すべきテーマとしてある。

いわき市の抱える問題

- * (3)「仮の町」「町外コミュニティ」その姿は見えず。
- * 当初の「ニュータウン型」構想は事実上消滅
- * 現状では、小規模・分散型で進む線が濃厚
- * *いわき市では、平成25年度に250戸の県営復興
- * 住宅を建設する予定。
- * 公平性と緊急性で入居者が決められていく公算大
- * → 高齢者・障がい者優先か。しかし住民助け合
- * いが生まれずらい構造 阪神淡路の教訓は？

いわき市の抱える問題

- * (4) 長期化する避難生活で、健康状態の悪化が懸念される。
- * * イベントに出てくる人は中高年の女性ばかり。
- * 中高年男性のアルコール・ギャンブル・ひきこもり・うつ病が心配
- *  関係機関が必死で訪問活動を展開
- * 街中サロンも活発だが……

いわき市の抱える問題

- * (5) 放射能汚染という現実
- * 線量は、南相馬や県北・県中よりは低いが・・・。
- * * 1時間あたり0.09から0.18マイクロシーベルト
- * 年間累積線量は、高いところで1.5ミリシーベルトくらいか。(ホットスポットを除く)
- * しかし3.11から1週間に放射性ヨウ素を含んだ
- * 放射能の雲が何度もいわき市を通過。

いわき市の抱える問題

- * 住民の自主的な食品や水、土壌の放射線検査、ホールボディ検査が2年前より始まった。これに加え、甲状腺検査にも取り組むNPOが出始めた。
- * 何故？
- * 政治や行政発表への不信感が強い。SPEEDなどの放射線情報が「パニックを招く」と「隠された」ことが決定的
- * 放射能汚染と復興との間のビミョー？な関係

いわき市の抱える問題

- * 新たな対立の火種
 - * 「100%の安全をこの目で確かめたい」
 - * 「最悪を想定して、やれることはやりたい」



- * 「風評被害を広げるな」
- * 「復興の機運に水を差す気か」
- * 「考えすぎだ」
- * 家族の間にも対立が・・・ 分断対立は深まるばかり

いわき市の抱える問題

- * (6) 医療・介護を必要とする人は増加の一途
 - * 担い手は減少の一途
 - * ……しかし事態は始まったばかり…
-
- * 労働人口の減少と高齢化社会という日本の将来を、15年早く私たちは見ているのかもしれない。

いわき市の抱える問題

- * 総じて「新しいコミュニティづくり」が課題
- * ひとつの手段として、住民の下からの防災組織づくり・防災活動が有効ではないか。
- * 「いのちを守るための助け合い」